

謹賀新年 安倍改憲No1 2020年が希望、展望ある年となるよう力をあわせてまいりましょう

新しい年に思う

梶野台 KH



昨年(2019年)アフガニスタンで銃撃されて亡くなった中村哲医師の追悼番組を見た。彼は、武器や軍隊では平和はもたらせないとして、アフガニスタンの人々と20年以上かけて用水路を建設し、自力で農業を行えるようにしてきたという。一面の砂漠が緑の農地に変わり、頭から水を浴びて喜ぶ子供たちの笑顔が印象的だった。日本は15年戦争の惨禍を教訓にして憲法9条を定めたが、その9条を持つ国として、中村医師のような平和貢献を国を挙げて行なったらどれだけの素晴らしいことだろうかなどと考えた。

翻って、わが安倍政権は昨年12月末に、海上自衛隊を中東へ「調査・研究」のために派遣する閣議決定をした。「調査・研究」なら防衛省設置法によって国会承認なしで派遣できるからということのようだ。実績作りを狙った、とても平和への貢献とはいえない。大体、安倍内閣は日本語もおかしくしてしまっている。

「人々に寄り添って・・・」と言いながら、実は民意とは逆の政策を強引に押し進めることは辺野古に限らない。「丁寧に説明」「説明責任」と言いながら証拠を隠す、改竄する、シュレッダーにかけるのは「森・加計」以来「桜」でも繰り返された。また、「唯一の被爆国として・・・」という言葉も安倍首相が言うとても軽い。ローマ教皇来日の際にもその言葉がでたが、本来そのあとには「核兵器禁止条約の早期批准を実現する。」となるべきなのだが、それをアピールしたのはローマ教皇だけであった。

この安倍内閣、多くのメディアがサポートするものの、さすがに「桜」以降世論調査によると支持率は低下していて、ほぼ支持・不支持が拮抗しているようだ。また、安倍首相のもとでの改憲に「反対」は54.4%、海上自衛隊の中東派遣にも「反対」51.5%（共同通信）といずれも過半数となっている。安倍首相は改憲に執念を持っているようだが、それを完全にあきらめさせるためにも、いいかげんにこの内閣を変えなくてはいけないのではないだろうか。

つどいのお知らせ

- **2月15日(土) 総会** 西区民センター2階第3会議室 14:00~16:00
一年間の活動をふり返り、これからのとりくみについて話し合しましょう。
- **3月14日(土) 13周年のつどい**
西区民センターなでしこホール いけうちさとる 池内了 宇宙物理学者の講演と文化行事
チラシができました。全戸配布にお力をお貸しください。

※ 1月のつどいはありません。

Act Now (イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No1九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は**2月1日(土) 16:00~17:00**

紅葉真っ盛りの京都に行くにあつてみんな興奮気味。総勢 26 名のシニアさま一行が子供のようにウキウキと出発する。

立命館大学国際平和ミュージアムは地下を含め 3 フロアの大きな施設である。立命館大学によって平和創造の主体者を育むことを目的に設立され、その背景には第二次世界大戦の苦い経験と反省がある。ガイドさんによるとここでは日本が被害者であったばかりではなく加害者でもあったことも伝えているとのこと。歴史的資料は充実したものでありそれらの収集、構成に携わった方の熱意が伝わってくる。改めて関係者に、また維持活動に関わるボランティアの方々に敬意を表したい。

歴史展示を見ることは自分の認識を確認する作業だ。私たちの小さな頃はまだ教育現場でも街でも戦争を経験した人が多くいた。記事や著作もよく目にした。さらに生活そのものが全く異なっている。現在のデジタル世代の人たちにはこれらの事実も教科書の数行にすぎないだろうと感じてしまう。勿論教育やメディアの問題が大きい。勿論私たちが伝えることも必要だが、ただノスタルジックに記憶を示すだけでは理解は難しいのではないかと思われる。次代に伝えることの難しさを実感した時間でもあった。

帰りに見た時計台学舎の前の木々は素晴らしく紅葉していた。社会が自由であること、紅葉を愛でることができる平和が続くことを祈りたい。

(N. N)

12月つどいの報告 (12月22日)

「政治状況と憲法の今!？」というテーマで、富田宏治閣学法学部教授をお迎えして講演をしていただきました。

初めて行きましたが、大変よかったです。まず、豊富な資料に驚きました。そして、戦争を被害と加害の両方からとり上げていたので、そこがよいと思いました。戦争は、アジアの解放の為といいながら、本当は略奪する為に行われたというお話や兵士の餓死が6割という数字にも驚きました。むごい戦争で、おびただしい被害を出しているということ、写真やガイドさんの説明でよくわかりました。

今も紛争が世界各地で起きていて、いつ大きな戦争になるのか、わかりません。日本国憲法は、戦争の反省の上になつているということ、あらためて確認できました。改正したいということは、戦争をおこしたいということにつながっていく…そのように感じました。もう一度、訪ねたいと思います。ガイドさんの説明も、また、違う人で聞いてみたいと思いました。ガイドさんの説明があつてよかったです。ニュータウン9条の皆さん、ありがとうございました。(狩場台 三姉妹)

28名参加。冒頭、富田さんは来年1月の通常国会開会早々にも衆議院解散があるかもしれないと、ビックリするようなことから話をされました。今回の「桜を見る会」事件は、「モリ・カケ」問題と違って少人数の密室の談合ではなく、大勢の人が関係していて決してうやむやにして、逃げ切ることはできない。そこで安倍首相は通常国会で追い詰められる前に解散を仕掛けてくる恐れが濃厚である、と推論されたのである。パワーポイントを活用された大変分かりやすい講演でした。(竹の台 M. H)

2020年1月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク





13周年記念のつとめ

「宇宙の先生、平和を語る」今からちょっと楽しみ!

来る3月14日(土)、宇宙物理学者の池内先生を西神にお迎えして、「天と地と人の営みーピカソで平和を築こうー」というお話をして戴きます。池内先生は銀河・宇宙論の分野で世界的に著名な科学者です。広大で悠久の宇宙ですが、最近、宇宙の謎がいくつも明らかになってきました。「巨大ブラックホール」が史上初めて撮影されたり、我々が住む太陽系以外にも「地球のような惑星」が次々に見つかりしています。中でも、銀河の美しい渦巻きが維持されるには、我々の知っている「原子」で出来た普通の物質だけでは全然足りなくて、「暗黒物質(?)」と呼ばれる未知の物質が作用しているはずだと・・・そう、人間はまだまだ「宇宙の営み」の数%しか分かっていないことが分かってきたんですね。

一方、池内先生は「地上や人の営み」についても、たくさんの本を書いておられます。科学研究が智の公共財であり、国民の税金で賄われていることから、科学の「光と影」を市民に分かりやすく解説することを科学者としての使命とされ、大学や科学者が予算につられて再び軍事研究に手を染めないよう警告も発せられています。文化が豊かな国こそ平和が築けるとの信念のもと湯川博士の遺訓を引き継がれ、「世界平和アピール7人委員会」の委員、「九条の会」の世話人もつとめられておられます。

ということで、3月14日は、池内先生のお話を聴いて宇宙の神秘に想像力を膨らませながら、地上の平和の有難さについてみんなで考えてみませんか。

多数の方々のご来場をお待ちしております。

(竹の台 西元)

一つどいのオープニング出演ー

♪二胡奏者の李亜輝氏とアジサイ合奏団♪をご紹介します

李亜輝氏は中国遼寧省出身。国立瀋陽音楽学院卒業。京劇団、長春映画撮影所オーケストラの活動を経て1989年来日。神戸大学教育学部音楽科卒業後、二胡演奏家・指導者として演奏会をはじめ、二胡の普及、日中文化芸術交流、社会貢献活動など、幅広く音楽活動を行うとともに現在、日本二胡振興会・日本二胡学会理事を務めておられます。

アジサイ合奏団は李氏の指導の下、2013年に結成。団員は現在20名。二胡を中心に古箏、中国笛など中国民族楽器と西洋の楽器を組み合わせ、中国の曲、クラシック、アニメソングをはじめさまざまなジャンルの曲を演奏。数多くのイベントに出演し、異文化交流や地域貢献を考えた演奏活動を行っています。

西神そごう前のミニコンサートで、その演奏を耳にされた方もおられるのではないかと思います。今回、団員のおひとりが西神ニュータウン在住というご縁もあり、ご出演いただくことになりました。その華やかなステージとすばらしい演奏をぜひご期待ください。(J・H)



Act Now (イ千)の日行動 あなたもぜひご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前で「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は3月1日(日) 16:00~17:00

2/15 西神ニュータウン9条の会
総会のご案内

2020年総会を2月15日(土)14時～西区民センター第3会議室で行います。

みなさんのご参加をお待ちしております。

今回は、出席者のみなさんと今後の当会の活動の進め方につき「9条の拡げ方改革」をテーマに次の項目などを討議する予定です。

- ・保守、中道層への呼びかけ
- ・毎月のつどいテーマ、HP、NEWSの改善
- ・文化や音楽など地域との密着
- ・現役世代、子育て世代への呼びかけ
- ・若い人へのつながり

ジョー 句

国会の 答えゆさぶる 村度や (でん)

キャッシュレス スマホで払う お賽銭 (骨歩)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

年会費納入のお願い

日頃より、西神ニュータウン9条の会の活動にご協力いただき感謝申し上げます。

当会は皆様からの会費で運営されています。本年も9条壊憲に反対する活動を進めてまいります。

次の日程で2020年度会費の納入よろしくをお願いいたします。

- (1) 2月15日(土)14時～総会
西区民センター第3会議室
- (2) 3月14日(土)13時～
「13周年記念のつどい」
西区民センターなでしこホール
- (3) 年会費 1000円/人
事務局(大西)

作業地の上空を盛んに米軍のヘリが過ぎてゆく。

彼らは殺すために空を飛び、我々は武器をつるはしに持ち替え生きるために地面を掘る。

(ペシャワール会 中村哲医師の手記より)

つどいのお知らせ

● 3月14日(土) 13周年記念のつどい

西区民センターなでしこホール いけうちさとる 池内了 宇宙物理学者の講演と文化行事

13時開場 13時30分開演

● 4月18日(土) 4月のつどい

西区民センター 14時～ 松竹伸幸さん 「日韓が和解する日」

2階 第3会議室

2020年2月 発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



3月14日の「13周年記念のつどい」を中止いたします

予定しておりました「13周年記念のつどい」は、会場の西区民センターが、新型肺炎対策のため臨時休館することとなり、誠に残念ですが中止することと致しました。

これまでご準備頂いた池内先生、アジサイ合奏団、参加予定の方々や関係者の皆様のご期待にお応えできず申し訳なく思っています。改めて、再開に向け取り組んでまいりますので引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

中国のネットに
拡散している詩

ほとんど毎朝、D喫茶店の同じ席で2時間近く、新聞、雑誌を読んでいます。

2月22日、朝日新聞朝刊の”多事寡論”の吉岡桂子さんのこんな記事に出会いました。ロシアのノーベル賞作家ソルジェニーツィンの言葉として、中国のネットをさまよう詩を見つけたと。

我々は彼らのウソを知っている／彼らも 彼ら自身がウソをついていることを
知っている／彼らは 我々が彼らのウソを知っていることを知っている／我々も知っている 彼らは
我々が彼らのウソを知ることを知っていることを／それでも彼らはウソをつき続ける

彼女は言う。「文書が気軽に消えてしまう国では、経験の英知も気軽に崩れる。ともに声をあげなければ、それはウソだと言わなければ、彼らはウソをつき続けられる。」たぶんそれは私たちの国のことを指しているのでしょう。そして彼女は「私は声をあげるひとりでありたい。」と言った。

私も、彼女同様、声をあげるひとりでありたい。

(竹の台 たけし)

つどい・集会のお知らせ

- 4月18日(土) 4月のつどい 西区民センター2階 第3会議室
「日韓が和解する日」 松竹伸幸さん(ジャーナリスト)のお話し
※新型肺炎の状況によっては開催の変更もあります。
- 5月3日(祝) 兵庫憲法集会 神戸市・東遊園地にて 14時 開会
〈メインスピーカー〉 寺脇 研さん(評論家、映画プロデューサー)
〈音楽〉 新井 深絵さん(ゴスペルシンガー)
※3月24日(火)に予定されていた「プレ集会」
は新型肺炎感染防止のため中止となりました。



Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 4月1日(水) 16:00~17:00

「辺野古請願署名」スタートアップ集会

稲嶺前名護市長が講演

2月23日神戸・私学会館で150名が参加して開催されました。稲嶺さんは、先ず新基地反対が全国の多くの市民の支援で成り立っている事の謝辞を述べられました。一方沖縄が現在も日米安保・地位協定に支配され、日本国憲法が適用されず住民と子供たちの安全を守る事ができない現状を指摘されました。また憲法95条は「一の地方公共団体のみに適用される特別法は、住民の過半数の同意が必要」としていますが政府はこの地方自治を無視しています。

全国の県知事アンケートでは沖縄の現状がこの地方自治に違反しているとするのは僅か2県しかありません。「辺野古」は民主主義を守る戦いでもあります。沖縄と兵庫神戸は約40年毎年若いひとたちを中心に県民交流を続けています。

最後に稲嶺さんはアメリカの映画監督オリバー・ストーンが沖縄訪問したときの発言を紹介されました。「歴史に学べば現在と未来は変えられる」と。

6月市議会に向け、引き続き請願署名にみなさんのご協力をお願いします。(Y.O)

ジョー 旬

願わくば 散った桜を 見てみたい (現妻)
大関を 辞めて三十路の 年寄りに (骨歩)
夕映えが 窓を通して 万華鏡 (田)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

2020年総会の報告

2月15日、今年度の総会を18名の参加で開催しました。総会では、昨年2月から今年1月までの会計収支、会計監査が承認されたほか昨年取り組んだ11件の「つどい」の報告がおこなわれました。

今年度の取り組みについては、「憲法9条の拡げかた改革」をテーマに出席者全員で意見を出し合いました。

- ・西区の農業関係者との交流、有機農法等
 - ・銀行マンなどから地域の情報などを聞く
 - ・宗教者（教会、仏教）教育者との交流
 - ・若者のはなしを聴く会。中高生へのチラシ
 - ・地域発信を野外イベントの開催で
 - ・自民党の護憲派にも接してみよう
- 今後の運営委員会で皆さんからのご提案を具体化していきます。事務局（大西）

「私のなかの戦争(戦争体験を語る)」 第2集の作成についてお願い

昨年11月に立命館大学平和ミュージアムの見学をして、戦争の悲惨さを次の世代に引き継ぐことの大切さを痛感しました。

当会も第1集を2012年10月に発行し、戦争体験を語り継ぐ運動の一端を担いました。今年2020年は戦後75年になり、節目となりますので、第2集を作成することになりました。

来年の3月完成目途に、西区の9条の会との連携もしながら15人くらいの戦争体験談の収集（投稿か録音による）と原稿のパソコン入力などを行います。

編集委員5人程度で進めますので、協力できる方はぜひ、連絡ください。

島田 992-0707 (090-5137-6837)

2020年3月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



寄稿

欧米の首脳が、戦時中と称する現況、わが国の政権の中枢が発生地から武漢ウィル
と言う短絡思考、病原体の正体を見極めて初めて戦うことができるのに…。
だから政治に任せることできない。

保健所からは、近医に行つてとの指示ばかり、検査数は増えず、不安ストレスがつる医療現場です。
やはりオリンピック？世論を不安にさせまいとし、多くの必要な措置を犠牲にしたのでしょうか？
絶えることのない発熱の相談に疲れ、人間的感性が鈍化していくのが悲しい。

1940年代に書かれた「カミュのペスト」で、市の伝染病と戦う医師リウーの描写に一医師として共鳴
しています。「彼の役割は、もはや治療することではない、記述し、登録し、宣告すること。」
「人間の救済なんて大それたことは考えない。人間の健康ということが僕の関心の対象です」平和、安全
というものの脆弱さを痛感した今、もう一度医療者として初心に帰って、患者様ファーストの医療が出来る
日の来ることを願ってやみません。

医療法人社団健裕会 院長 中村宏臣

憲法13条（個人の尊重・幸福追求権・公共の福祉）、
25条（生存権、国民の社会的使命）で平和な日本を

人類の生命や健康、生活や労働が新型コロナで脅かされています。考えてみれば福島
原発の事故、米軍基地のための辺野古の埋め立て等々、コロナ以前から生命の大切さや
かけがえのなさは、国家のためにないがしろにされてきました。いのちをかけて、「森友
問題」で公文書の改ざんの不正を告発したにもかかわらず、冷淡に事務的再調査はしないとうそぶく国家。
その内閣が、憲法を改正して戦争をする国へは許されるものではありません。生命や健康を大切にす平和
を求めて、「すべて国民は個人として尊重される」憲法13条、そして25条をかみしめて、私たちは市民
とのつながりを広めていきましょう。



たけし

お知らせ

- 4月18日（土）に予定の「4月のつどい」は、コロナウイルス感染予防のため
6月20日（土）に**延期**します *テーマ 「日韓が和解する日」
*講師 松竹伸行さん
- 5月3日（祝）に東遊園地で予定されていた「兵庫憲法集会」は
コロナウイルス感染予防のため中止となりました。

Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を！

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No!九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は5月1日（金）16:00~17:00の予定

※コロナウイルス感染状況により中止もあります。

新型コロナ禍で

日本経済に激震が走る！

「便器がない、中国からの輸入途絶え、住宅業界に影響拡大」というニュースを目にしました(3/20 付ヤフーニュース)。

衛生陶器大手の TOTO では陶器製の便器本体は国内工場で生産しているが、完成品として出荷するには様々な部品が加わる。

この部品が中国製で供給が滞っていて、完成品として納品できない。トイレがない住宅を販売できないと住宅業界も困惑しているという報道です。多国籍企業は効率性を追求するために「最適地生産」を目指し、在庫を最小化して利益を上げる生産方法を採用してきました。今回のコロナ感染症の震源地が中国であったために、世界の工業部品の20%を生産していた中国の部品供給がストップしてしまったのです。

「地球規模の部品供給システム」(グローバル・サプライチェーン)の中断が生じたのです。

今後とも新たな感染症リスクが予測される下では、国内産業を空洞化させてきた生産システムの見直しが必要ではないかと思えます。(竹の台 M.H)

一斉休校の先にあるものは

3月2日から小・中・高校では一斉休校が実施されました。この休校は文科省が「学校保健安全法」により「新型コロナウイルスの感染防止」のため全国の自治体に要請したのですが、この法律は地域や学校の事情を踏まえ自治体が判断すると定められています。結果は全国の99%の学校が休校となりました。要請は事実上強制となり、生徒や家族の混乱を招いています。

さらに各種イベントや集会が中止され、外出の自粛などで社会生活が制限される事態が続き、格差社会の中で弱者への更なる犠牲を強いる状況が顕在化しています。

また国会では「新型コロナ特措法」が提案され「緊急事態宣言」が審議されることなく可決されました。この動きは、自民党改憲案の「緊急事態条項」の予行演習ではないかとの識者の指摘もあります。

一斉休校にはじまる社会生活の制限は、私たちに目の前の疾病対策と共に失ってはならない市民の生活と権利を冷静に判断する事を求めているのではないのでしょうか。

(春日台 Y.O)

ジョーク

呼び出しの 声冴えわたり 春の場所 (現妻)
献盃が 飲み会となる 三回忌 (骨歩)
安倍首相 舌先八寸 カメレオン (田)

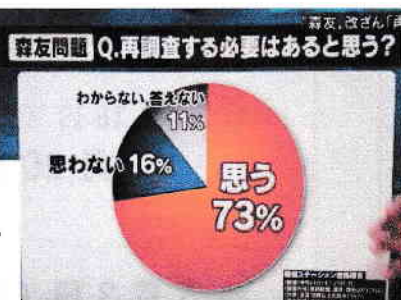
neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。



“#赤木さんを忘れない”

「あなた方は調査される側で『再調査しない』と言える立場にありません」
赤木俊夫さんの妻の言葉。



報道ステーション意識調査より

2020年4月発行：西神ニュータウン9条の会

(HP) <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



新型コロナに疲弊する地域医療

新型コロナウイルスに対する医療供給体制で、今マスコミで盛んに報道されているのが、重症の感染者収容ベッドが不足しているというものです。この背景には、感染症ベッドを削減してきたこれまでの政府の医療政策が背景にあります。2017年に出された「感染症対策に関する行政評価・監視の結果に基づく勧告」で、すでに感染症病床の不足が指摘されていたにもかかわらず、安倍内閣・厚労省は放置してきました。それどころか昨年厚労省が発表した全国424の公立・公的病院の再編統合対象病院の中には、53の感染症指定医療機関が含まれています。全国自治体病院協議会会長の小熊豊氏は「有事に対応するために常に余裕を持つ必要があると主張してきた」「効率性や助成金の面から批判されると問題が生じる」と、厚労省に対する無念の思いを吐き出しています。

地域の中小病院や診療所は、感染の疑い患者への対応などが求められますが、呼吸器症状、発熱がある場合だけでなく、無症状の感染者もあるため、対応を困難にしています。疑い患者だけでなく無症状患者もあるため、マスク、ゴーグルなどの防御用具が必須ですが、兵庫県保険医協会の会員アンケートで、診療所の7割はマスクが不足しているなどと回答しています。同アンケートには「何の連絡もなしに待合室に入られると対応ができない」「帰国者・接触者相談センターに連絡するよう指示したが、『開業医へ行って下さい』『かかりつけ医にみてもらうよう』に言われた」「センターは厄介払いしたいとしか思えない」など、センターの対応に不信の声もあがっています。一般患者の受診抑制による経営問題も発生しており、地域の医療機関は、ずさんな政府の対応に怒りの声がうずまいています。

狩場台 角屋洋光(兵庫県保険医協会事務局)

● 6月のつどい(6/20土)の実施は未定です。

● 新型コロナ感染拡大が止まらない不安な生活が続いていますが、お元気でいらっしやいますか。会えない、話せない、こんな時、せめて「ニュース」でつながりましょう。『コロナ不安、おうちからつばやきリレー』を裏面、別刷りに掲載しています。どうぞ貴方も、つばやき、言いたいこと、その他なんでも「声」をお寄せ下さい。

1行でも2行でも、長くてもかまいません。

★投稿先は 大西 090-3359-0776
neginokai9@yahoo.co.jp まで

戦争体験集への投稿を募集します

「私のなかの戦争 第2集」を作成します。第1回編集会議を4月2日に開催し、来年2月完成予定で、掲載件数は15編くらいとしました。投稿原稿の字数は2000字以内で、ワードもしくは文章で島田まで送ってください(録音も可)。締め切りは6月末です。内容は、戦争体験に関わるもので、田舎、疎開先、引揚者等いろいろな場所での体験で結構です。また、カットには、戦争遺跡や遺品の写真などを考えていますので、提供などお願いします。

<連絡先> 島田 携帯とアドレス
(090-5137-6837)
ja6fia-jm3rno1650@tea.zaq.jp



Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改定No!九条填すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は6月1日(月) 16:00~17:00の予定

※コロナウイルス感染状況により中止もあります。

なぜ、今なのか？

政府は21日、辺野古の軟弱地盤改良のための設計変更を沖縄県に申請した。

今、国中が新型コロナで感染拡大を防ぐために苦慮している時にだ。デニー知事は、「県民の命を守るべき時に、県下の状況を理解していない」と怒りを表明している。政府のコロナ対策に対して、“アベノマスク”の配布、自らの安穩とした動画の配信等々、国民から怒りの声が上がった。その声を聞かざるを得なくなり、閣議決定を変えて、国民一人当たり10万円配布を決めた。

辺野古の基地建設には県知事選挙、県民投票とすでに沖縄県民は基地建設反対の意思は明らかになっている。にもかかわらず、しかも、今、基地建設の関係者が新型コロナに感染して工事を中断している折に。国民の怒りは聞くが、沖縄県民の声は聞かないのか。

(T. Y)



左右にプロンプター

暗記！イヤイヤ原稿棒読み～

首相会見で使用されているプロンプターとは、透明な板の下に置いたモニターの文字を反転させて映し出す、演説者が話すと同時に透明な板に映し出され映画の字幕のように動くため、目線が下に落ちることなくスピーチが可能だそうです。また、話すテンポに合わせ、操作する担当者が原稿を止める、進める、といったことも可能とのこと。

なん～や官僚さんの原稿棒読みか！

ゆっくりと読書を

みなさん家の中で何をしていますか、

テレビ、料理、庭掃除…。

当ホームページに「神戸の舞台に立った俳優」で滝沢修さんのことが載っています。その滝沢さんの舞台に関連した戯曲を読んでみませんか。戯曲、なじみはないと思いますが、2～3時間の舞台の基礎になっているので、小説よりもドラマ性に富んでいます。それこそ数時間で読めます。

1. 「夜明け前」 村山知義作 角川文庫 450円
明治時代生きた青山半蔵の悲劇。
島崎藤村原作の戯曲化。
2. 「セールスマンの死」アーサー・ミラー作
ハヤカワ演劇文庫 1100円
家のローン、車の修理費、息子の将来の夢
破れるセールスマンの悲劇。
3. 「炎の人」三好十郎作 ハヤカワ演劇文庫
880円 生きているとき1枚も売れな
かった炎の生涯。戦後の名作。
4. 「夕鶴・彦市ばなし他」 木下順二作
岩波文庫 412円より
山本安英の名舞台。團伊玖磨によりオペ
ラ化もされている。
5. 「子午線の祀り・沖縄」 木下順二作
岩波文庫 810円 平家物語の群読から
生まれる。野村萬斎も演出。戦後の金字
塔。
(たけし)

ジョー句

離れてる ずーと前から 離れてる (現妻)
タケノコと メーデー、ケンポウ 今が句 (骨歩)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

2020年5月 発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク





再出発のとき

「災害ユートピア」という言葉がある。もう十数年も昔、アメリカはフロリダ州を襲った巨大ハリケーンによる未曾有の大洪水があったとき、人々の間に自然と助け合い運動が湧き上がった。学者がこの歓迎すべき現象を名づけたのである。

そういえば、阪神淡路大震災の時にも、若いボランティアが輩出して人々に希望の灯をともした。誰から指示されたのでもない新しい若者運動の先鞭をつけたのである。

今回のコロナ禍によろやく出口が見えてきた。多くの人々が死に、肺炎に苦しみ、経済的苦境に陥った。その上、この苦難を経験し、なおも警戒の続く今後の社会は、その姿が変わってしまうのではないかと不安がささやかれている。

「密着を避けよ」「人と距離を保って」と言われ続け、子どもたちは友達と遊べず、テレワークは大人の気軽な雑談の機会を奪った。誰かさんの大好きだった「ハグ」はもちろん禁じられ、握手さえできなかった。人と人との間に目に見えぬ壁が立ちはだかった感がある。そして、保育所では、医療関係者の子どもの委託が断られたり、不幸にも感染した人へ冷たいまなざしが注がれたりした。

どこかの大統領は、発祥の国とされる中国に対して、日ごろの恨みをぶつけるかのような非難を浴びせ、WHOへの予算拠出の停止さえもした。国際緊張が高まるかの如くである。コロナ禍は宇宙から異星人が地球に攻めてきたときと類似の状況ではないか。人と人は、国と国は、日ごろの対立憎しみを棚上げにし、力を合わせて「戦う」ときである。この期に及んで人を非難し合って何になろう。国と国との対立を深めて何になろう。

「ハグ」はできなくても、心と心の絆は深めることができるはずだ。

わが国は諸国間の友好のために先頭を切るべきである。憲法前文に誓っている。「日本国民は」「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意し」「国際社会において名誉ある地位を占めたいと思ふ」と。

(5.20 美賀多台 伊東武是)

つどいのお知らせ

- **6月20日(土)** 6月のつどい ~会員相互の交流会とします~
西区文化センター (西区民センターが改称されました)
2階第1会議室 (コロナ感染予防のため広い会場に変えました)
14:00~16:00 ※マスクの着用をお願いします。
- **7月18日(土)** 7月のつどい
西区文化センター 2階第1会議室 14:00~16:00
内容は未定です。

ジョー句

- ・「アベマスク 2枚届いて
内輪もめ」 Heidi
- ・「賭けマーじゃん 誰が
起訴する 検事長」 現妻
- ・「昼飯代 妻は返せと
テレワーク」 骨歩

<投稿歓迎>

neginokai9@yahoo.co.jp

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は **7月1日(水)** 16:00~17:00

コロナ不安 バトンをつなぐ

つづやきりしー

コロナ騒動

『緊急事態宣言』も解除となり、日常生活も少しずつ落ち着きを取り戻しつつある。ここで、少し立ち止まってコロナ騒動から学ぶべきことを探してみたい。

その一つのヒントは歴史にある。

14世紀半ばにヨーロッパを襲った黒死病は、史上最悪のパンデミックといわれている。全世界でおよそ8500万人、当時のヨーロッパ人口の3分の1から3分の2に当たる、約2000万から3000万人が死亡したと推定されている。

黒死病は、さまざまな影響を社会に残した。いち早く町を逃げ出したのは司教や枢機卿などの高級聖職者であったために、宗教的権威は崩壊した。またこれまでの医学は、何の役にも立たないことがわかり学問的権威も崩壊した。人口が激減したために労働者の地位は逆に高まった。

今回、こうした事態がそのままの姿で現れたとは思わないが、従来の権威やシステムに疑念が生じたことも事実である。行政面での右往左往はコロナに限ったことではないのでひとまず措くとして、最も注目したのは軍事力の無力さである。さまざまな脅威から国民の生命を守ることが国防の本質であるとするならば、新たな脅威にたいする備えもあってしかるべきである。それがミサイルや核兵器でないことは明らかである。忖度の働かないウィルスに対応するため、防衛予算の感染症対策（平和目的）への大幅なシフトが求められる。（春日台 M）

コロナ雑感

とうとう、高校野球夏の甲子園も中止になりました。残念でたまりません。

緊急事態宣言も全て解除され、やっと長い不自由な生活から解放されていくことでしょう。しかし、多くの深刻な被害は残っています。今後どうなるのか、不安は拭えません。

世界中に蔓延し、未だ進行する新型コロナウイルスは、欧米諸国、ロシア等で多大な死者を出しています。日本では、死亡者を少なく抑えることが出来、まことに幸いでした。これは、日本人の生真面目な性格、清潔な生活習慣、風邪や花粉症にマスクを常用するに加え、日本人の持つ遺伝子が重症化を阻止したものと考えます。

黒川さんの賭けマージャンが発覚し、安倍ちゃんもくろんだ検察権力の私物化は潰れました。コロナ騒動のドサクサにまぎれて提出された、司法権の独立を脅かす法案が葬られ、憲法の保証する三権分立が守られたことは、本当によかったですね。（春日台 S・K）

私にも休業手当が・・・

私は、月に2、3回ですが、ガイドヘルパーの仕事をしています。4月からヘルパーができなくなりましたが、事業所から、雇用調整助成金の特例措置で、私たちにも休業手当が出るとのFAXが届きました。

「嬉しい。助かる」と率直に思いました。今回のコロナ禍は、ギリギリ頑張ってきた人たちが、もうあかんと追い詰められているように思います。そして、助けてほしいと言える気力もなくしているように思います。テレビで見ましたが、リーマンショックの時には、年越し派遣村ができました。今は、集まることも出来ません・・・本当に苦しい人たちを救う方法は、どこにあるのでしょうか？

（ミニトマト）

2020年6月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



コロナ禍から教わったこと

多くの命を奪い、今なお人々を不安に陥れ、経済を疲弊させている憎き新型コロナですが、皮肉なことに、日頃は埋もれていた社会の矛盾や弱点がコロナ禍によって浮き彫りになってきています。ニュータウン9条の会の6月の集いでも多くのご意見を戴きました。

まず、先進国最下位のPCR検査体制、これは保健所の度重なるリストラが主因で、保健所長会によると、この22年で380もの保健所が閉鎖されたそうです。同様に集中治療病床の少なさ等、コロナは効率偏重の新自由主義政策の破綻、自民党がもはや古き良き保守政党でないことを教えてくれています。一方で「効率」行政のドン臭さ。今どき、PCR検査を手書きFAXで集計し、「FAX-loving Japan」と揶揄された話はさておき、10万給付や持続化給付に月単位の時間を要する「迅速さ」は周回遅れで哀しくなります。毎年、多額のデジタル化予算を使ってきたのに、結局、投じた血税に見合う成果をコミットしない行政の「責任感」に弱点がありそうです。

そして、「格差」の現実。米国やブラジルの貧困層での感染爆発は改めて格差のペールを剥ぎましたが、日本でも休校で餓寄せの貧困児童や雇い止めの非正規労働者などコロナにも増して深刻です。誇るべき憲法25条があるのに何故わざわざ米国流を見習うのでしょうか？ さらに巨額の補正予算にタカる「利権」集団。貧困家庭や零細企業に届く前に甘い汁を吸う連中の化けの皮が剥がれつつあります。先の戦争で巨額軍事費に巢食った児玉機関を思い出します。

これらは安倍さんを辞めさせれば済む問題ではなく、ツケは必ず国民に回ってきます。これだけ辛い目をした分、日頃見えなかった矛盾を炙り出し、我々の社会の弱点克服の好機としたいものです。

(6.23 竹の台 西元)

つどいのお知らせ

● 7月18日(土) 7月のつどい

ドキュメンタリー映像 「良心の実弾・中村哲が遺したもの」

アフガニスタン復興に半生を捧げた医師中村哲さん。枯れた大地に用水路を築き、65万人もの自給自足を可能にしました。

凶弾に倒れてから半年が過ぎ、中村哲さんが遺したもの、伝えたかったことについてDVDを視て話し合いませんか。

西区文化センター 2階第1会議室 14時～16時

※マスクの着用をお願いします。

● 8月のつどいはありません。

6月1日

いちの日行動



コロナ感染で自粛していた「いちの日行動」を4ヶ月ぶりに再開。思い思いのメッセージを書いて、スタンディング行動をしました。

毎月のつどいも少しずつ再開したいと考えています。



Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 8月1日(土) 16:00~17:00

コロナ不安 バトンをつなぐ

つづやきりレー

コロナ禍終息後は・・・

この2ヶ月は、運動を兼ねて自転車で買い物に出かけたり、時々高塚山登山？（10分で登れる！）をする以外はほとんど家にいる生活をしています。

私は生に対する執着は他人に比べ少ないのでは、と思っていましたが、最近、現政府の改憲への世論作りのための故意なのか、能力が無いのか（どちらにしても良くない！）新型コロナに対するスピード感のない政策の犠牲にはなりたくないという気持ちが日増しに強くなっています。

コロナ禍が終息したとき、きっとこれを利用して改憲を推し進める動きが出てきます。そうさせないために現憲法が疫病対策の障壁になっているのではないという事実を広く皆さんに知っていただくことが大切だと思います。（狩場台 亀）

医療従事者やコロナから回復した方を「おかえり」と迎え「ただいま」と言い合える街に・・・

汁入りボン運動



ジョー 旬

うそ うそ 嘘…どこまでゆるむ 国のたが（空耳）

「文春」に 支局をおいた 検察庁 （現妻）

救急車 速くで聞くと 胸いたむ （田）

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

6月のつどい報告

久しぶりにおしゃべりしましょ～

6月10日、西区文化センターで2月の総会以来4か月ぶりのつどいを開催。全員マスクを着け3密にならないように着席。16名参加。

今回のつどいは「ざっくばらんに語り合う会」として開催されました。

まず4か月に及ぶ巣籠り生活の様子を参加者に発言してもらいました。参加者の多くは、人ごみに出ずに近所の公園や自宅周辺を散歩などして体調維持に努められたようです。

また、日頃できない自分の趣味を生かしたパンや菓子作りをした方、家の片付けに励まれた方もおられました。家に滞在する時間がたくさんあったので、オペラや韓国ドラマ、映画を觀賞出来て良かったという感想も出されました。医療従事者に対する差別もあり、“自粛警察”が残っていて、息苦しい雰囲気を感じた方もおられました。

「コロナが浮き彫りにした社会の矛盾」では次のような意見が出されました。

- ① 保健所がこの22年間に45%も削減されて、PCR検査が十分に実施できず、政府のコロナ感染対策が後手に回っていた。
- ② 娘が働いている病院の院長が政府の医療機関への支援がないと怒っていた。
- ③ 東京一極集中の弊害が明らかになった。都市の人口集中を如何に解消していくかが課題である。

自粛期間中しゃべる機会が殆どなかった皆さんは、今回のつどいで自らの思いをどっと吐き出す勢いでしゃべられ、あっという間に予定の時間が経過してしまいました。

（竹の台 本田 稔）

2020年7月 発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776（大西）



HPにリンク



「わたしたちの個人情報をお渡ししない会」が発足
神戸市民の声をあげましょう!

神戸市は、自衛官の募集に協力することを目的として、2020年度以降、住民基本台帳に搭載された情報に基づいて18歳及び22歳に

達する神戸市民、約4万人分の電子データを作成し、本人の同意なく自衛隊兵庫地方協力本部に提供する方針を決め、令和2年2月10日付けで覚書が締結され、実際にデータの提供が始まっています。

自分の情報が、知らない間に自衛隊の勧誘活動に利用されることや、一旦保有された情報が、その後どのように管理されるのかも不明なままです。情報が流失し、悪用される危険性もあります。この危険な覚書を撤回させるために、個人や団体が声をあげ、神戸市に提供することをやめるように要請しています。

神戸市の回答は、自衛隊法や個人情報保護条例で「自衛官募集事務は市町村がその一部を実施すること」「防衛大臣は市町村に対し、資料の提供を求めることができる」というものです。

この回答で、納得できるでしょうか? この問題は、安倍政権による改憲の流れの中でおきています。2013年12月に閣議決定された新しい防衛大綱に初めて自衛官募集に関する内容が盛り込まれ、これを受けて自衛隊は全国の自治体への要求を強めていきました。2019年、自民党大会で安倍首相は、「自衛官の新規隊員募集に対して都道府県の6割以上が協力を拒否している。憲法にしっかりと自衛隊を明記して違憲論争に終止符を打とう」と演説しています。この流れの中で、神戸市長が2019年10月の市議会で「自衛隊は、阪神大震災など災害時に大きな役割を果たしている、対応に向けて検討する」と表明。

神戸市は、市民に対して、パブリックコメントを募るなどの市民の声を聞くこともなく、個人情報審議会に意見を聞くこともなく強行。集団的自衛権を行使できる安保法が成立し、戦場へ向かう可能性の高い自衛隊。そのリクルートに神戸市が本人の了解なく、情報を提供しています。これは、市民のプライバシー権の侵害です。私たちは、その中身をきちんと知るべきではないでしょうか? 今、「私たちの個人情報をお渡ししない神戸市民の会」が結成され、各地域で声をあげるように呼びかけています。
(狩場台 角屋克子)

つどいのお知らせ

- 8月のつどいはありません
- 9月19日(土)~9月のつどい~

講師 永井幸寿弁護士

「コロナ対策と人権制限 国家緊急権」(仮題)

西区文化センター2階第1会議室 14時~16時

参加費 300円

※マスクの着用をお願いします。

「戦争体験集」の原稿募集 あと数名!

会員と近隣9条の会の方、会員の親戚、知り合いからも募集していますがあと数名、紹介して下さい。伊川谷9条の会の方が、戦死した父親の遺品を多く保存されていました。

「体験集」の挿絵に使用させていただきますが、現物を下記会場で展示する機会を得ました。

ぜひ、ご覧下さい。

日時 8月18日(火)~20日(木)

場所 西区文化センター 1階ギャラリー

神戸医療生協 西神支部主催 平和のための戦争展



Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No!九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は9月1日(火) 16:00~17:00

芸術ホール・図書館に関する

説明会に参加して

7月4日、西区文化センターでの説明会に参加しました。

芸術ホールみんなが集まるサードプレイス「おかえりサロン」

開館に向けて皆さんと対話と協力を紡いで、ホールの立ち上げを皆さんと共有して・・・などなど耳障りの良い言葉ばかりでしたが、500席のホールに車イス用の客席が何台分確保できているのか？ 障害者用駐車場は1台分だけ？ 多目的トイレ(車イス用)は、1階2箇所、2階2箇所、3階なし、ホール使用時には、一度にトイレタイムとなり殺到するのではないかと。少なすぎると思います。

図書館、蔵書が現在の10万冊から30万冊。開館当初は20万冊。セミナー室とか朗読室など新しい試みは楽しみだ。小さい字が読みにくい人たちのために、大活字図書の新規を希望したい。

また、視覚障害者にも受付やトイレがわかるような工夫(点字ブロック・音声案内など)をお願いしたい。(糞台 U)

ジョー句

夕映えが 窓を通して 万華鏡 (田)

鬼灯や 上等兵が 帰り来て (骨歩)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

7月のつどい報告

「9条を实践すること」

7月18日(土)、西区文化センターで開催した7月のつどいは、アフガニスタンで人道支援に取り組む、昨年12月4日、凶弾に倒れた中村哲医師の足跡を追ったドキュメンタリー「良心の実弾～医師中村哲が遺したもの～」を鑑賞しました。

医療活動から始まった支援は、大干ばつ対策の井戸掘り、用水路建設、農業支援へと広がり、現地の人々と共に働き共に生きたその軌跡を現地スタッフ、支援者、家族、旧友などの証言、映像を交えながらたどっていきました。

彼のひととなりを知ることができる言葉として…「人は愛するに足り、真心は信ずるに足る」

「本来の素朴な正義感や思いやりを理屈の中で変質させてはいけない。『それぞれのペシャワール』へ向けて良心の実弾をぶち込め。そうして、支え合いの中に身を失う事によって得る恵みのいかに大きいかを知らねばならぬ」

中村医師が遺した全長27kmにおよぶ用水路は砂漠に緑をよみがえらせ、今も65万人の生活を支えています。

後半は中村医師の活動を授業で取り上げた加西市北条高校の稲次寛先生(社会科)をお招きして、授業の時に作ったスライドで、アフガニスタンの歴史、地理的背景、現状、そして中村医師が「憲法9条があるから、こういう活動ができる。9条を変えてはいけない」と語ったことにふれ、彼こそ9条を实践した人と話されました。

最後に教育現場から見た「今どきの高校生事情」を話され、そのあとの質疑応答も含めて、9条の会でも課題の1つである若い世代へのアプローチを考えるうえで興味深い内容となりました。

参加者22名、当日のペシャワール会へのカンパとして9,900円をご協力いただきありがとうございました。(竹の台 萩原)

2020年8月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



Hong Kong is not China

香港は港町である。深い入江に囲まれた香港の名は、香木の積み出し港であった事に由来します。

19C アヘン戦争で香港は、清朝から英国へ割譲され、その後中国の幾多の戦乱により大陸から多くの難民が流入しました。現在人口は、750万人、世界有数の過密都市です（神戸の人口の5倍、面積は2倍）。1997年英国から返還された香港は、50年後の2047年まで「1国2制度」の下、香港基本法に基づく自治が認められています。しかし昨年6月の「逃亡犯条例」を契機に最大200万人のデモが繰り広げられました。行政府、中国、警察の弾圧に反対する市民各層の運動が展開されたのです。何が香港人をつき動かしているのでしょうか。

1978年からの中国の「改革・開放」政策は、香港にも、中国にも急速な経済発展をもたらしました。とりわけ中国は、経済拡大を背景に政治権力をも強化して行きます。そして天安門事件、ベルリンの壁崩壊、ソ連の解体など冷戦の終焉は、中国にとって体制の危機を招き、国内の民主化抑圧を強めていきます。香港も例外ではありません。2011年、中国主導による香港での「愛国教育」導入を図りますが、学生たちの反発で失敗に終わります。当時、高校生だった貴之鋒、周庭さんたちもこの運動に参加していたのです。2014年に行政庁長官選挙への中国の介入に反対する「雨傘運動」が大規模におこなわれ、2015年には香港の書店員が中国に強制連行される事件も起きています。2019年は、「逃亡犯条例」を巡って香港全土を巻き込んだ抗議行動に拡大してきたのです。さらに今年6月、中国は「香港国家安全法」を施行し、反対運動の弾圧を進めています。すでに香港社会は、中国人観光客激増、不動産価格の暴騰、医療サービス低下など市民生活環境の悪化が深刻となっていました。中国の香港支配の強化は、香港人にとってすでに臨界点に達していたのです。こうした状況は香港人を、「自分たちは香港人である」との自己認識を高めていく事になりました。

「香港の運動の背景には、中国の一方独裁を強め民主化を抑圧する中国の政治体制が民意に基づく香港社会の変化に適應できない構造的欠陥を示している」と学者は述べています。また香港の運動は、台湾の「蔡英文再選」にも直接影響することになったのです。

周庭さんは、日本人学生との対話で「使えない権利は意味をもたない、使わない権利はやがて錆びて劣化する」と語っています。「安保を強制される沖縄」「国内世論より対米関係を優先する日本」に自己決定の自由と意思があるのでしょうか。

神戸で高校生活を過ごした作家の村上春樹は、香港の若者たちに「硬い大きな壁があり、そこにぶつかって割れる卵があったとしたら私は常に卵の側に立ちます」とエールを送っています。 < 2020. 8. 25 春日台 Y.O 記 >

つどいのお知らせ

- 9月19日(土) 西区文化センター 2階第1会議室 14:00～

「コロナと人権 緊急事態宣言、緊急事態条項って何?…」

永井幸寿弁護士に聞く

※詳しくはチラシをご覧ください

- 10月31日(土) 西区文化センター 2階第2、3会議室 14:00～

「日韓友好をみんなで考える」

伊東武是さんのお話し

ジョー句

- ・「武器 空母…何でも買います トランプさん」(空耳)
 - ・「安倍政治 片道ばかり 民を無視」(田)
- <投稿歓迎>

neginokai9@yahoo.co.jp

Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 10月1日(木) 16:00～17:00

原水禁世界大会に WEB 参加して

今年の世界大会はコロナウイルスのためにオンラインで行われ、これに参加する機会を得た。しかも 1000 円で参加できた。

8 月 2 日の国際会議では、各国の活動家からの発言があったが、それぞれの原水禁活動と現状認識などが聞けて視野も広がり興味深かった。フランスでは核兵器近代化を進め、コロナ対策のさなか原水爆の実験を行い、EU をフランスの核の傘の下におこうとしていること。核保有国を中心に軍備力を増強していること。核兵器が使われるかもしれない地域は NATO とロシアが対峙するバルト海、インド・パキスタン・中国の三角地帯、朝鮮半島ということ。核兵器の廃絶のためには、国際協力が不可欠だということ。オーストリア外務省大使の「核兵器廃止はあらゆる国、人々の生死に係る問題で廃止こそ大切」「抑止論は捨てよ」という内容が一番わかりやすかった。また、コロナウイルスの中で利益優先、貧困格差、自然破壊の「新自由主義」への批判も多く、軍事力による国家の「安全保障」よりも、地球と一人一人の命を大切にす政策転嫁が世界中で求められていることに確信を持った。

こうした中、政府は「黒い雨訴訟」で控訴し、被爆者を切り捨てようとしている。また安倍首相は式典で核兵器禁止条約に触れなかった。せっかく世界大会に参加でき気分を良くしたが、核兵器廃絶に背を向ける日本政府の態度に怒りが湧いてきた。

(竹の台 島田 徹)

内田樹さん講演会に 参加して

7 月 23 日長田区文化センターで「市民と野党共同アクション」主催の内田樹神戸女学院大学名誉教授の講演会がありました。

講演テーマは「コロナ後の世界と日本」。関心の高いテーマであったので、参加者は 168 名とコロナ禍の中でも多数の参加がありました。

まず内田氏は「日本の行政システムは 80 年代から新自由主義の考え方にどっぷりつかり、費用対効果、選択と集中という思考でもってやってきた。“在庫ゼロが理想”という考え方で、新型コロナウイルス感染症対策に対しても、病棟、医療スタッフなどを事前に備えることはしてこなかった。感染症は予見不可能なので、日本も今回のコロナ・パンデミックについて、対処方針を持っていなかった。また、米国も自国で医療用具を自給できず、大部分は中国に頼っていた。さらに米国は無保険者が 2750 万人も存在し、医療環境の不十分さが世界最大の感染者数、死者を出してしまったのだ」と指摘された。「中国はコロナ発症源の武漢市の都市封鎖をやり、医療スタッフや医療用具を果敢に投入をして、感染拡大防止に成功している。中国の AI 技術の開発能力は世界一となっており、豊富な資金と人材を投入して、コロナワクチンを開発中である。このワクチン開発が成功し実用化するようになると、『ワクチンの提供』というエサで、一層中国の覇権拡大が進むのではないかと警告された。

内田氏のよどみのない話に参加者は惹きつけられ、90 分間はあっという間に過ぎました。

(竹の台 本田 M)

2020 年 9 月 発行：西神ニュータウン 9 条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



9条改憲への道—安倍政治継承の菅政権 平和への道—市民の理性と寛容で守り続けよう

国会前に、菅政権が誕生した16日、総がかり行動実行委員会主催で市民、学者、市民団体が集った。「安倍首相は自らの政治の行き詰まる中で政権

を放り出した」「宗教者は9条を誇りとし、市民と手をつなぎ勝利まで行進しよう」「野党共闘を一步進め、市民連合も共闘の前進を」と訴えた。7年8か月、安倍政権が民主主義、憲法をないがしろにし、原発再稼働、辺野古基地建設に、そして多くの疑惑隠しに抗してきた市民運動（シールズ、ママの会、フラワー運動等々）の成果だろう。

菅総理は、「モリ・カケ・サクラ」の疑惑には蓋をし、貧困と格差を生み出し「アベノミクス」は引き継ぐと。沖縄・辺野古の基地建設も進めていくと。何よりも、安倍首相が固執した9条改憲も取り組むとしている。さらに、発足した菅内閣には、20人中18人の閣僚が、「靖国」派改憲・右翼団体と一体の議員連盟に加盟している。テレビメディアは菅政権に対して、「たたきあげ・苦労人」と描き出し、安倍政権継承することへの冷静な客観的な評価はしていない。

作家高村薫さんは、「官房長官時代、木で鼻をくくるような言葉使い、切って捨てる説明の仕方など『言葉を持たない』という印象は強まった」（神戸新聞）と評している。

私たちは、こうした中で、市民とのつながりをいっそう深め、21世紀が子供や孫たちにとって平和で安全な時代にして行くために、何を大事にした運動をしていけばいいのだろうか。

人間力の抑止力—池内了

来年4月に延期したつどいの講師、池内了先生が、「世界」10月号でこんなことを書いている。

- 「コロナ禍は、人類への挑戦とばかりにウイルスが来襲したわけではなく、拡大しすぎた人間の活動によって、未知のウイルスが人間社会に引き出された背景が指摘されている。それ故、人間の生きざまについて反省を迫っている…」
- 「軍事力に依拠した安全保障の考え方を『国家による軍事的安全保障』と呼ぶとすればこれに対置すべきなのは『人間の安全保障』であろう」
- 「戦争を招かない最大の抑止力は、人間の理性であり、寛容な精神であり」「それが人間力による抑止の真髄で、日本国憲法の平和主義はここに根差しており、すべてここから出発することを銘記すべきではないか」
- 「私はかつて『ピカソで国を守ろう』というスローガンを唱えたことがあるが、平和主義は文化の粋が満ちている国でこそ実現すると思っている」（「戦争を抑止できるものは何か」）

菅政権はコロナ禍において「人間の様々な反省」をするわけではなく、事実を明らかにして真実を追求する「人間の理性」などは感じられない。

私たちは、民主主義を何よりも大切に、豊かな感性、物事を見抜いていく鋭い理性、それを池内先生流にいうなら「人間力」だろう。私たちのような小さな平和・市民運動の中でそれをお互いに培っていききたいものだ。

（竹の台 たけし）

◆10月31日(土) 西区文化センター 2階第3会議室 14:00～

「日韓友好を求めて」 問題提起 伊東武是さん ～みんなで考えましょう～

※ 詳しくはチラシをご覧ください。 (参加費 300円)

◆11月15日(日) 西区文化センター 2階第3会議室 14:00～

「市民運動と憲法」-仮題- 羽柴 修 弁護士に聞く (参加費 300円)



つどいの
お知らせ

Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★ 次回は 11月1日(日) 16:00～17:00

安倍退陣に思うこと

不誠実な政治家だと思う。今後も力を維持するであろうが。在任中に憲法改正までいかなかったものの集団的自衛権行使を解釈変更して容認した(閣議決定 2014)ことで日本を「戦争に参加できる国」にしたことは大きな転換であり許しがたい。

異なる意見を持つものに向き会おうとせず臨時国会の招集にも応じない。憲法を護らなかった権力者として罷免したい(制度上不可能だが)。
N.N

8月28日午後「安倍首相が辞意を表明」と言うニュースが飛び込んできました。原因となった病気については残念ですが、自分の周りをイエスマンで固め、大事なことも閣議決定で決めてしまう安倍さん。「特定秘密保護法」を成立させ、公文書を改竄、破棄と都合の悪いことは検証もさせないようにする。

そして私が一番許せないのは突然の一斉休校です。成長期の子供達にとってどれ程影響があったか…あり得ない!

もう安倍さん次に何をするのか、いい加減に代わってと本心で思っていました。

だからその夜はホッとして爆睡してしまいました。
ふう(井吹台)

9月のつどい コロナと緊急事態宣言

コロナと緊急事態条項
どこが違うのか

9月19日、26名の参加で開催されました。講師は兵庫県弁護士会の永井幸寿弁護士です。「緊急事態条項」について講演会などで積極的に発言されています。

★【緊急事態宣言と緊急事態条項】

前者は、今年3月に国会承認された「新型コロナウイルス対策法」に基くもので感染対策のみに係る私権の制限を定めています。後者は、自民党改憲案の「国家緊急権」によるもので戦争、経済危機、大災害など広範囲な危機に対応するとしています。しかし現憲法は、旧憲法下で「緊急勅令」が表現、報道など権利侵害が濫用された事を省みて「国家緊急権」を規定しませんでした。

★【政府のコロナ対応】

政府の対応経過は、2月27日休校要請、3月2日WHOが日本に「最大の懸念」表明、3月12日コロナ対策法、3月24日五輪延期、4月3日中国からの渡航禁止、4月7日緊急事態宣言。この経過から学校現場の状況を無視し、五輪開催に拘るあまりWHOの勧告や中国との渡航禁止遅れで感染者が急増

★【今後の対策】

政府は、この間感染症対策の予算削減、保健所や病床数の縮小など医療体制の弱体化を招来してきた。今後は「平時からの対応力」こそが重要で、感染拡大後の事後的な権力集中では効果的な対応はできない。

ジョー 旬

安倍政治 説明責任 ナシつづて (田)

菅一強 すがすがしさ 期待なし (希平)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。



9/25 Fridays For Future Kobe 世界気候アクション

2020年10月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク



学術会議会員任命拒否を 撤回させよう

菅内閣は、日本学術会議が次期会員として推薦した105名のうち6名の任命を、理由を示さないまま拒否しました。この任命拒否は学問の自由を侵害する重要な問題となり、ネット署名が短期間に14万筆を超えるなど、国民の非難する声が非常に高まっています。

学術会議は、アジア太平洋戦争で国家の侵略戦争遂行のために科学技術・科学者が動員されたことへの反省から、1949年に「我が国の科学者の内外に対する代表機関として（日本学術会議法第2条）」発足しました。第1回総会で「これまでわが国の科学者がとりきたった態度について強く反省し、・・・わが国の平和的復興と人類の福祉増進のために貢献せんことを誓うものである。」という決意表明をしています。政府に対して多くの答申・勧告・声明を出し、それによって科学技術の正しい発展を促してきました。会議が政府の政策決定に役立っていないという主張は、会議の行った勧告などを無視してきた政府の問題です。

その歴史からもわかるように、国が軍事的な安全保障政策を進め、それが学問研究に及ぶときにはたびたび声明を出してきました。2015年に発足した防衛装備庁の「安全保障技術研究推進制度」にたいしても2017年「将来の装備開発につなげるという明確な目的に沿って・・・政府による研究への介入が著しく、問題が多い。」という声明を発表しています。その前後のできごとを見ると、今回の任命拒否の裏が見えてきます。2013年：特定秘密保護法成立→2014年：集団的自衛権行使容認の閣議決定→2015年：防衛省「安全保障技術研究推進制度」を開始／安保安法成立→2016年：学術会議の補充人事に介入→2017年学術会議、「安全保障技術研究推進制度」へ声明／共謀罪法成立→2018年：内閣府が「首相が学術会議の推薦通りに任命する義務はない」との文書を作成→2020年：6名の任命拒否。

今回の任命拒否は、安保安法制を始めとした憲法違反の法律をつくり、大学・研究所を軍事研究に組み込もうという方向に反対する研究者を排除しようというものです。学問の研究は、常に従来の考え方・説を批判し、新しいものを生み出すという努力であるために、その自由は特別に保証されているのです（憲法23条）。国の政策に批判的であるからといってそれを押さえ込むことは、正に学問の自由を侵害しています。そもそも、会員は「優れた研究又は業績がある科学者のうちから・・・選考（第17条）」することになっており、推薦された候補を任命する行為は「形式的行為であるとお考えくだされば、学問の自由独立というものはあくまで保証されるもの（1983年中曾根首相答弁）」とされていました。ちなみに、この答弁は形式的行為でなくなると学問の自由独立がおかされることも暗に認めています。これまで、官僚の人事を支配することで忖度官僚でまわりを固め、裁判所・検察へも支配を進めてきたやりかたを、研究者へも当てはめようという流れです。今度の任命拒否を認めると、この専制主義的な流れは次にどこへ向かうかしれません。今より更に大きな運動でなんとしてでもこれを撤回させなくてはなりません。（櫻野台 本間）

訃報

「西神9条の会」発足時のよびかけ人の一人で、作家の浅黄 斑さんが8月31日ご逝去されました。浅黄さんはお忙しい中9条の会の行事にもご参加下さいました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

11月のつどい

11月15日(日) 西区文化センター 2階第3会議室

14:00~16:00 (参加費 300円)

「コロナ禍で考える憲法の役割」 羽柴 修 弁護士に聞く

※詳しくはチラシをご覧ください

Act Now 1(イ千)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No!九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は12月1日(火) 16:00~17:00

近畿上陸かの台風10号も遠く去った10月10日(土)、二胡の演奏と朗読を聴きに浄土真宗モダン寺へ行く。ホール正面には舞台があり、その奥には仏像が置いてある。そこでの演奏。客席は70~80席で満席。はじめは、里の秋が二胡により奏でられ静かな秋の思いが心沁みる。朗読は、芥川龍之介の「蜘蛛の糸」から「かぐや姫」「スーホの白い馬」と続き、二胡のBGMが朗読にいつそうのイメージを豊かにする。二胡の演奏にはシンセサイザーが伴奏して、台湾、韓国、中国などの曲が奏でられる。

私にとっては初めての二胡との出会い。なんと表現すればいいのだろう、笛でもない、何かの管をとおる音?とにかく心豊かになるゆったりとした気分に入った。二胡の演奏は李 亜輝(リアキ)さんで、来年4月の記念のつどい、アジサイ合奏団の演奏指導者。うららかな春、私たちの心にどのようにしみわたるだろう、たくさんの人に聞いてほしい。とても楽しみだ。

無言館 特別展に行つて

「神戸ゆかりの美術館」で無言館・特別展が開催されています。長野県上田市の無言館は、窪島誠一郎さんが、戦争で亡くなった画学生たちの作品を収集・展示している施設です。(1997年開館)

オープンして間もなく、信州の林の中にひっそりと佇む無言館をはじめ訪れた時、絵の前に立つと、涙が止まりませんでした。美術館で涙が出るのは多分ここだけでしょう。外では出征の壮行会が始まったのに、あと5分、あと10分と描き続けたという絵もあります。

この度の特別展では、神戸市出身の3氏と芦屋市、大阪市出身の2氏の作品を中心に130点が展示されています。神戸市出身の杉原基司さんの風景画は、当時のトアロードが描かれていました。この絵で、「トアロード」は「東亜ロード」だったことを知りました。特別展は、11月29日まで開催されています。

10月31日、「10月のつどい」が31名の出席で開催されました。今回のテーマは、「日韓友好を求めて」で、会員の伊東さんから分かり易く問題提起がありました。日韓の国民感情が交錯する現在、「徴用工判決」を中心にその対立の原因を考えることで日韓の友好に向けての取り組みをみんなで考える「つどい」となりました。また出席者の方々からも多くの質問、感想、交流提案などがあり充実した会となりました。

(要旨)

・2018年韓国大法院は、被告の求める賠償は1965年の「日韓請求権協定」の範囲外であり、「徴用は日本の植民地支配を背景とした反人道的なもの」として新日鉄にその責任を認めた。

・「徴用工」の過酷な労働からは現在の「技能実習生」のあり方にも繋がるのか。

・日清、日露戦争は韓国をめぐる日本の利権戦争であった。1910年の韓国併合による朝鮮支配の歴史を踏まえなければ友好は難しい。

・日韓問題は、欧米などの宗主国と植民地国との「植民地支配の責任」めぐる問題を根源的に含んでいる。

・交渉による和解解決は、歴史認識のすりあわせ、請求権の範囲の明確化、財政負担などの在り様が問われている。 文責(大西)

ジョー句

我が家には あんた死んでも 旗はない(半旗)

一歩でる その靴音が 友を呼ぶ (田)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。



日本政府は速やかに「核兵器禁止条約」に署名・批准を!

10月24日、中米のホンジュラスが「核兵器禁止条約」(以下「核禁条約」と略す)の批准書を国連に委託し、これで批准国が50カ国になり、いよいよ来年1月22日に条約は発効することになりました。

2017年7月国連会議で122か国の賛成多数で採択された「核禁条約」ですが、来年の発効により「核兵器の違法化」が国際ルールとして適用されるようになります。核兵器の開発、実験、生産、保有から使用と威嚇まで全面的に禁止して、核兵器を違法化したのです。今年は広島、長崎に原爆が投下されて75年になります。この節目の年に被爆者が切に願ってきた「核禁条約」の発効が確定したのです。歴史を振り返れば、1946年国連決議1号で「原子兵器の廃絶」が宣言されました。そして1954年3月1日ビキニ環礁で米国の水爆実験に遭遇した日本の遠洋漁船が多数被爆し、「第五福竜丸」の機関長の久保山愛吉さんが半年後に死亡しました。このビキニでの被爆により日本国民の反核意識が急速に燃え上がり、1955年8月広島で第1回原水爆禁止世界大会が開かれ、被爆者を中心とした「核兵器全面禁止」運動が今日まで粘り強く続けられてきました。

現在核保有国は米国、ロシア、中国、フランス、イギリス、パキスタン、インド、イスラエル、北朝鮮の9か国です。世界で1万3千発以上の核兵器が存在しています。当然ながら核保有国は禁止条約に反対しており核抑止力論にとらわれて「核の傘」の下にいる日本などの国々も条約に反対しています。一番問題なのが唯一の戦争被爆国でありながら、「核禁条約」に加わろうとしない日本政府の態度です。この日本政府の態度を変えて、世界の世論を核廃絶の流れに一気に導いていかねばなりません。音楽家の坂本龍一さん、物理学者の池内了さん(来年4月開催予定の西神NT9条の会第13回記念のつどいの講演者)、元外務大臣の田中真紀子さんなど各界・各層を代表する126人が呼びかけ人となり、10月29日からスタートした「唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」を市民運動として全力で取り組んでいかねばなりません。この署名運動を通じて、「核兵器は国際法違反」の世論を一層盛り上げていきましょう。

(竹の台 M.H)

つどいのお知らせ

● 2021年1月24日(日) 1月のつどい

西区文化センター2階第6会議室 14:00~16:00

「中学生への平和教育」(仮題)

神戸市中学校教諭 山本優さんのお話し

参加費 300円 ※マスクの着用をお願いします。

● 12月のつどいはありません

2021年2月21日(日) 2020年度 総会予定

【私のなかの戦争】

～戦争体験を語る(第2集)～
12月中旬に発刊!

戦後75年、戦争放棄を宣言した憲法9条を守るためにも、戦争体験を次の世代に語り継いでいかなければなりません。県内はもちろん、県外や朝鮮、中国で戦争体験をした12名の方から寄稿していただきました。

(A5版60頁)1冊300円

Act Now 1(イチ)の日行動 あなたもご参加を!

★毎月一回、西神中央駅前「改憲No!九条壊すな!」のアピール行動を続けています。

★次回は2021年1月11日(月) 16:00~17:00

(街角のおしゃべりより)

リーダーの語る言葉

- A: コロナ禍で、リーダーシップが話題だね。
B: うん、メルケルおぼさんの評判がええな。
 専門家との議論など手の内を全て見せて、
 基本的人権を制限する痛みを国民に語り掛
 ける姿にはグッと来たで。
A: それに引換え、安倍さんの会見は心に響か
 なかったね。一律休校やマスクで挽回しよ
 うとしたけど、結局、有事のリーダーとし
 て本人が一番、無力感に苛まれていたって
B: でも、国民は進んで自粛し、リーダーの力
 量不足を補ったんやから頼もしいな (笑)
C: 真意が伝わらんのは「イージス・アショア
 配備停止」と「敵基地攻撃構想」も同じで
 すよ。実際、6,000億円もの防衛費の迷走
 の訳を国民の何%が理解出来たでしょう？
D: 「迎撃ミサイルのブースターの近隣集落へ
 の落下を防げない」と取って付けたような
 理由で計画を止めたけど、自衛隊の現場で
 は前々から「こんな使いもんにならん装備
 は勘弁して」と悲鳴が挙がっていたそうや
C: それで予算の穴を埋めるため、苦し紛れに
 「敵基地攻撃構想」が出てきた訳ですか？
D: 一旦攻撃するとどんな悲惨なことになるか
 分っていて、使う気もない防衛装備の巨大
 利権にたかっているだけ。こんなんでも国民
 を納得させるのはさすがに無理。学術会議
 同様、「問答無用」扱いになるんやろな。
F: 自由と民主主義を掲げてるのに、ドイツみ
 たいに普通に国民と情報共有出来んのはな
 んでやろ。菅さん、何を怖がってはるの？

【参考】「兵器ローン」の借金残高

2013年 3兆2000億円余り

2019年予算案 5兆3000億円余り

(文春新書「兵器を買わされる日本」東京新聞社会部 より)

11月のつどい

コロナ禍での憲法の役割

～羽柴弁護士、おおいに語る～

11月15日(日)、兵庫県弁護士9条の会事務局長の羽柴修弁護士を招いて、「コロナ禍で考える憲法の役割」について語っていただきました。コロナは私たちの心の奥深くに入り込み、人間の弱点を突いてきて、共感や思いやりを失わせ、差別や分断を誘発し、普通にある暮らしを脅かしてきた、と作家や医師・専門家の発言から紹介。私たちを守り、権力者を縛る憲法も、私たち自身が学び、行動しないとその役割が果たせません。ネットやSNSで拡散されるフェイクニュースを、一般の人たちは簡単に信じてしまいます。いま、問題になっている日本学術会議の任命拒否問題もそうです。フランスの寓話「茶色の朝」も紹介しながら、小さな違和感を感じつつも思考停止して、何もしなければ、いつの間にか……というナチスの教訓をいま、あらためて胸に刻まなければ、と考えさせられました。

フロアからは、学術会議の推薦方法はいつから変更になったのか、「敵基地攻撃能力」について、コロナで裁判のあり方はどう変わるのか、といった多岐にわたる質問が出され、羽柴弁護士は丁寧に答えられていました。

参加者は20名でした。

ジョー旬

Go To で行ったつむりの 入浴剤 (現妻)

ドンダリの 山を返せと 熊が出る (骨歩)

neginokai9@yahoo.co.jp

に投稿お待ちしております。

2020年12月発行：西神ニュータウン9条の会

〔HP〕 <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

〔連絡先〕 TEL 090-3359-0776 (大西)



HPにリンク